

Pedestrian Sign
Guidebook for
SENDAI CITY

仙台市
歩行者系案内誘導サイン等
基本方針

2014

編集・発行
仙台市都市整備局計画部都市景観課
〒981-8671
仙台市青葉区国分町三丁目 7-1
TEL 022-214-8288 FAX 022-214-8300

Pedestrian Sign
Guidebook for
SENDAI CITY

仙台市
歩行者系案内誘導サイン等
基本方針

2014

はじめに

本市は、「杜の都」と呼ばれ、広瀬川沿いの緑豊かな自然と市街地に広がる青葉通や定禅寺通のケヤキ並木などが織りなす、都市景観が魅力となっております。

また、市基本計画においては、「魅力的で暮らしやすい都市づくり」や「成熟社会にふさわしい魅力・活力づくり」などを掲げ、機能集約型市街地形成や広域的な交流機能を充実し、交流人口の拡大を図っているところです。

国連防災世界会議の開催や地下鉄東西線の開業を間近に控え、国内はもとより、海外から多くの来訪者を迎えることが予想され、「杜の都」仙台の魅力と、仙台らしいおもてなしの心を伝える大切な機会です。そこで、外国人はもちろん、はじめて仙台を訪れる方々や、障害のある方々など、仙台を訪れるたくさんの方々にとって、親切でわかりやすいまちを目指したさまざまな取組みが必要になります。そうした取組みのひとつに、まちを歩く方々に現在地の認識を促し、目的地へ円滑に導くサイン整備があげられます。

本市のサイン整備は、平成12年に策定した「歩行者系サインガイドライン」に基づき進めてまいりましたが、時代背景や街の変化などからいくつかの課題が見えてまいりました。

そこで本市では、平成12年策定のガイドラインを改訂し、サインシステムや表示内容などを見直し、よりわかりやすいサイン整備を行うために、新たに「歩行者系案内誘導サイン等基本方針」を策定することと致しました。

今後、本市が整備するサインは、本基本方針に基づき一貫したコンセプトの下、各部局が連携して、景観にも配慮した整備を進めてまいります。

また、他の事業主体におかれましても、わかりやすい歩行者系案内誘導サイン等の整備の実現に向けて、本基本方針を役立てていただきたいと思います。

歩行者系案内誘導 サイン等基本方針

1 序章

1-1	サインの役割	01
1-2	基本方針の目的等	02
1-3	課題と対応	03

2 案内誘導サインシステム

2-1	案内誘導サインシステムの考え方	04
2-2	情報拠点と情報提供	05
2-3	案内誘導サインシステムのモデル	06

3 表示基準

3-1	本体の色彩	11
3-2	言語表記基準	12
3-3	地図の種類	16
3-4	地図の向き	21
3-5	地図の情報掲載基準	22
3-6	地図の表現	24
3-7	解説サインの表現	31
3-8	誘導サインの表現	32

4 設置基準

4-1	設置位置	35
4-2	高さと表示の向き	36
4-3	設置の集約化	37

5 ユニバーサル対応

5-1	視覚障害者への対応	38
5-2	車いす利用者への対応	39

6 その他

6-1	景観との調和	40
6-2	維持管理	41